2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名　セイノーホールディングス株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　9076　URL http://www.seino.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田口　義隆
問合せ先責任者　(役職名) 取締役 財務IR部・経理部担当　(氏名) 野津　信行　TEL 0584-82-5023

四半期報告書提出予定日　2020年11月13日　配当支払開始予定日　2020年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	279,884	△11.0	9,085	△44.3	11,135	△34.7	6,488	△69.5
2020年3月期第2四半期	314,538	―	16,312	―	17,058	―	21,264	―

(注) 包括利益　2021年3月期第2四半期　10,097百万円　(△50.3%)　2020年3月期第2四半期　20,298百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	34.14	―
2020年3月期第2四半期	104.43	―

(注) 会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、2020年3月期第2四半期の財務数値については遡及適用後の数値を記載しております。なお、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	620,998	411,939	65.8	2,240.71
2020年3月期	654,532	432,813	65.1	2,175.29

(参考) 自己資本　2021年3月期第2四半期　408,734百万円　2020年3月期　426,163百万円

(注) 会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、2020年3月期の財務数値については遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	―	11.00	―	28.00	39.00
2021年3月期	―	11.00			
2021年3月期(予想)			―	―	―

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

2021年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。詳細は「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	583,000	△6.8	20,600	△30.6	23,500	△25.4	13,500	△47.8	72.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

(注) 会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、対前期増減率は遡及適用後の数値を用いて算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 無
② ①以外の会計方針の変更	： 有
③ 会計上の見積りの変更	： 無
④ 修正再表示	： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	207,679,783 株	2020年3月期	207,679,783 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	25,267,029 株	2020年3月期	11,769,269 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	190,052,975 株	2020年3月期2Q	203,605,493 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類P．3「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料は、決算発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、2020年11月20日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

当社は、原則として年間11円の配当金を下限とし、連結配当性向30%を目処とすることを利益配分の基本方針としています。

今期の配当金につきましては、基本方針に基づき、1株当たり11円とする中間配当を実施し、これを含めた年間の配当性向が30%となるよう期末配当を実施する予定です。